別紙) モフトレについて

2025年に、団塊の世代が全て 75歳以上となる、いわゆる『2025年問題』を控え、日本の介護のあり方が問われており、2018年の「診療報酬と介護報酬ダブル改定」でもこれらの課題への対応策が求められています。

なかでも、とりわけ重要とされる「高齢者の自立支援」という課題に対して、通所介護 (デイサービス) や、老人ホーム、サービス付き高齢者住宅など、様々な介護事業者様に ご活用いただけるサービスとして、『モフトレ』は開発されました。

実証実験中からも、『ワールドビジネスサテライト(WBS)』や『日経デジタルヘルス』はじめ、TV や新聞・雑誌等、多数のメディアで紹介され、「AGING2.0 TOKYO GLOBAL STARTUP SEARCH」※1 でも最優秀賞を獲得。日本代表に選出されるなど、注目をいただいておりましたが、今回の正式販売開始により、「高齢者の自立支援」に貢献するサービスとなることを期待しております。

※1 シニア市場に特化した米国のヘルスケアアクセラレーター『Aging2.0』が全世界 30 都市以上で展開しているビジネスコンテストの日本大会

▼ADL の改善に直結したトレーニングプログラム

『個別機能訓練加算』の取得を想定した、「歩行」、「お風呂に入る」、「トイレに行く」など、利用者の目的やニーズにあわせたプログラムを用意しています。 アウトカム評価につながる、個々の「ADL(日常生活動作)の改善」に直結した機能訓練・トレーニングが実施可能です。



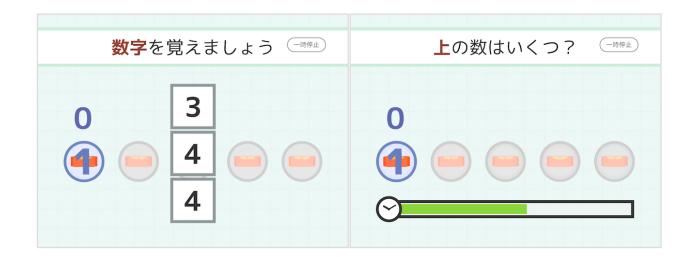
▼要介護度の高い方や、認知症の方でも運動が可能

モフトレは器具なし、省スペースで実施できる、自重によるトレーニングのため、今までなかなか運動することができなかった要介護度の高い方や、認知症の方でも無理なく運動を継続することができます。「脳トレ」や「シニアヨガ」など、認知症予防につながるコンテンツも、標準で用意されています。



脳トレ『カウント運動』

脳トレ『番号記憶』



シニアヨガ『歩くためのヨガ』

